

ステレオラジオカセット  
レコーダー

Stereo Radio Cassette Recorder

**Panasonic**

品番 RQ-A180

取扱説明書

Operating Instructions

このたびは、ステレオラジオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。



付属品

- ステレオインサイドホン (1)
- ワンポイントステレオマイク (1)
- 単3形乾電池 (2)
- ベルトクリップ (1)

保証書付

上手に使うと上手に節約

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	RQ-A180
販売店名		☎ ( )	-
お相談窓口		☎ ( )	-

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. Audio Division

1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571 ☎(06)909-1021

持込修理

**パナソニック音響製品保証書**

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

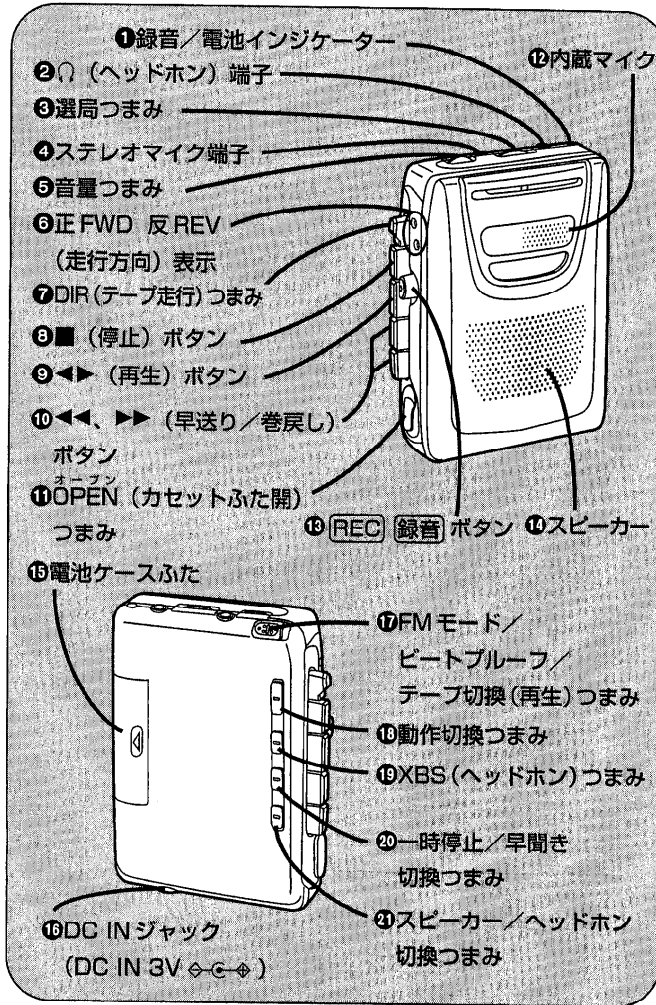
品番	RQ-A180
保証期間	お買い上げ日から 本体1年
*お買い上げ日	年 月 日
*お買い上げ住所	
お客様	名前 姓
	電話 ( ) -
*販売店	住所・氏名
	電話 ( ) -

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 TEL (06) 909-1021

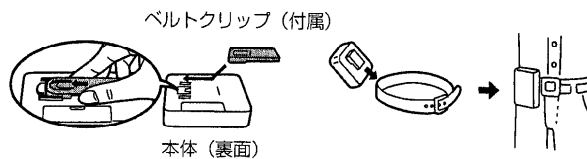
ご購入店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

# 各部のなまえ



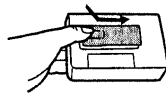
## 準備

### ベルトなどに本機を取り付ける

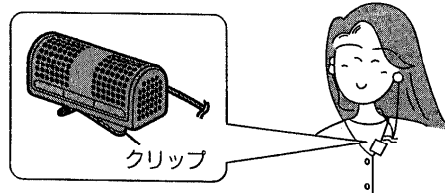


#### ■取り外すとき

押しながら、矢印の方向にすべらせる。



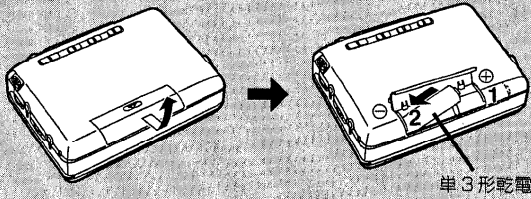
### ワンポイントステレオマイクを取り付ける



クリップで衿などにとめておくと便利です。

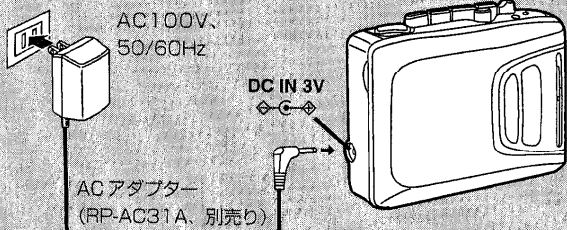
# 電源について

## 乾電池（付属）で使う



DC IN 端子に AC アダプターを接続していると、乾電池電源に切り換わりません。  
必ず本体側プラグをはずしてください。

## AC アダプター（別売り）で使う

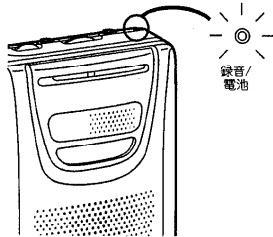


## 電池が消耗すると

音がひすんだり、小さくなったり、正常に動作しなくなります。2個とも新しい乾電池と交換してください。

### ■交換時期のめやすは

録音中に録音/電池インジケータが暗くなったり、消えたりします。

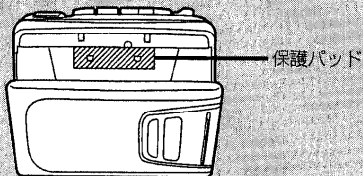


### お願い

- AC アダプターは必ず指定のものをご使用ください。市販のアダプターには極性が反対のものが有りますのでご注意ください。
- 本体と AC アダプターは少し離してご使用ください。近づけ過ぎるとハム（ブーンという音）が出る場合があります。

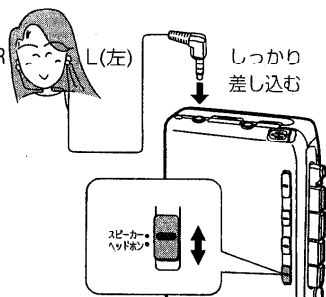
# 操作の前に

カセットふたを開けた後、輸送用の保護パッドをはずしてください。



1) インサイドホンをつなぐ

2) “ヘッドホン”にする (右)R (左)L しっかり差し込む



■スピーカーで聞くには  
“スピーカー”にする

# ラジオを聞く

● FM はステレオで、AM とテレビ音声（1～3チャンネル）はモノラルで楽しめます。

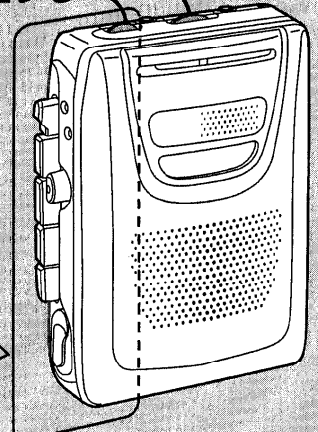
1 “AM” または “FM” にする

テレビ音声を聞くとときは、“FM” にします。

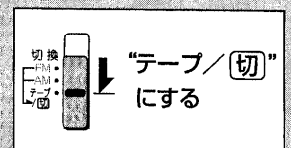
2 選局する

3 音量を調整する

FM モードつまみ

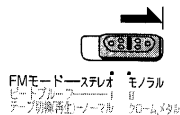


ラジオを止めるには



## FM のステレオ放送で雑音が多いとき

“モノラル” にする



音声はモノラルになりますが、雑音が減って聞きやすくなります。

通常は“ステレオ”にしておくと、ステレオ放送のとき、ステレオ音声で楽しめます。

## アンテナを調整する

### ■ FM / テレビ放送を聞くとき

ステレオインサイドホンのコードがアンテナになっています。コードを伸ばしてお使いください。スピーカーをご使用になるときもステレオインサイドホンに接続してください。

### ■ AM 放送を聞くとき

内蔵のフェライトアンテナが働きます。よく聞こえるように本体の向きを調整してください。



### お知らせ

- 本機の TV 受信回路は FM 受信回路と兼用しています。このため地域によっては、TV の 2 または 3 チャンネルの音声受信時に、FM 放送が混信することがあります。
- 乗り物や建物の中では、電波が弱まるために放送が聞こえにくくなる場合があります。できるだけ窓ぎわでお聞きください。

# テープを聞く

• ノーマル (TYPE I) / クローム (ハイ, TYPE II) / メタル (TYPE IV) ポジションのテープが使えます。

**1** “テープ/切” にする

**2** テープを入れる

**3** “切” にする

**4** テープの種類に合わせて切り換える

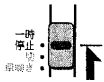
- ノーマル：ノーマルテープ
- クローム、メタル：クローム (ハイ) / メタルテープ

**5** 「◀▶」を押す  
おもて面とうら面を繰り返し再生します。

**6** 音量を調整する

テープを止めるには

## 一時停止する **A**

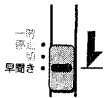


“一時停止”にする  
• もう一度再生するには“切”にする

### お願い

長時間走行を停止させるときは、必ず「■」(停止ボタン)を押して電源を切ってください。

## 早聞き再生する **A**



“早聞き”にする  
• 普通のスピードに戻すには“切”にする

## 走行方向を切り換える **B**

押す



正 FWD : おもて面      反 REV : うら面

## 早送り・巻戻しする **C**

停止中に押す	テープ走行が正 FWD の時	テープ走行が反 REV のとき
--------	----------------	-----------------



: 巻戻し      早送り



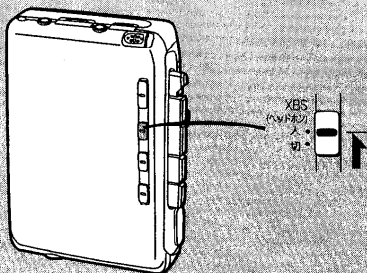
: 早送り      巻戻し

### お願い

- 早送り、巻戻し中に他のボタンを押すときは、必ず「■」(停止ボタン)を押してから操作してください。
- テープが終端まで来たら、必ず「■」(停止ボタン)を押して「◀▶」、「▶▶」をもとに戻してください。

# 重低音をきかせる

インサイドホンのみ働きます。



XBS : 迫力ある重低音  
“入”にする  
• 音がひずむときは、音量を下げてください。

# 録音する

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

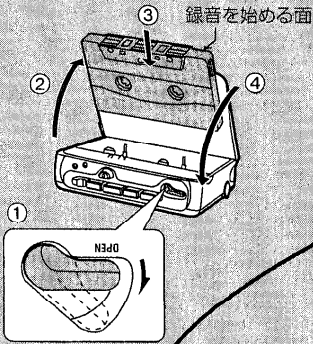
● ノーマルポジションのテープのみ使えます。他種類のテープに録音すると、正しく録音されないことがあります。

## 内蔵マイクで録音する

音声はモノラルになります。

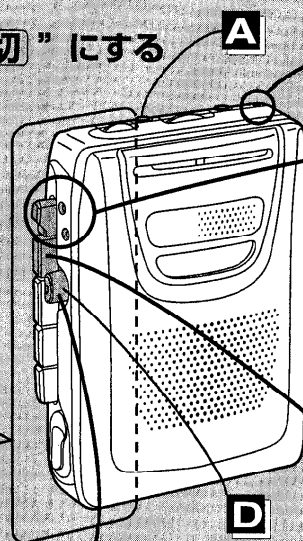
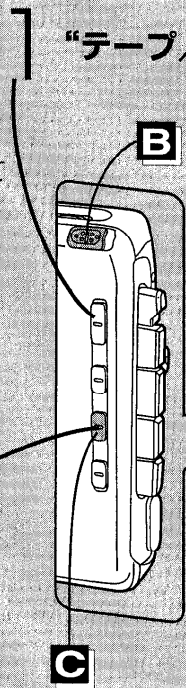
### 2 テープを入れる

リーダーテープは巻き取っておいてください。



### 3 “切”にする

### 1 “テープ/切”にする



録音/電池インジケータ

### 4 “正 FWD”にする

“正 FWD”方向でのみ録音できます。

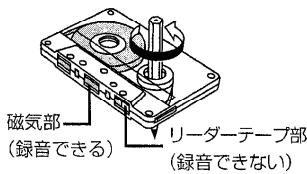
### 5 「REC 録音」を押す

録音が始まり、録音面の終端で自動停止します。  
 ● 録音レベルは自動的に調整されます。  
 ● 録音/電池インジケータが点灯します。

録音を止めるには



リーダーテープについて  
 テープの両端にある、録音できない部分のことです。  
 右図のようにして、巻き取ってください。



## 録音を一時停止する [一時停止]



“一時 停止”にする

● もう一度録音するには“切”にする

### お願い

長時間走行を停止させるときは、必ず「■」(停止ボタン)を押して電源を切ってください。

## 録音したものを一部修正する [D]

再生中に押す



その位置から録音できます。

### ご参考

- 録音済みのテープに録音すると、前の録音は消されます。
- 録音している音声をステレオインサイドホンで聞くことができます。(モニター)

### お願い

ステレオインサイドホンをワンポイントステレオマイクまたは内蔵マイクに近づけすぎると、ハウリング(ピーという音)が起こります。このようなときは、マイクから離すか、音量つまみを調整してください。

## ワンポイントステレオマイク(付属)で録音する [A]

マイクをステレオマイク端子に接続してから上記手順1~5を行う(ワンポイントステレオマイクを接続すると、内蔵マイクからの録音はできません。)

### お願い

録音中にワンポイントステレオマイクを抜き差ししないでください。雑音が入ったり、音量が下がることがあります。

## ラジオ放送を録音する

AMかFMを選び(4ページ参照)、放送局を選んだあと、上記録音手順2~5を行う

### ● AM録音時の雑音(ピーという音)が多いとき [B]



雑音が少なくなる位置に切り換える(I・II)

ワンポイントステレオマイク モノラル  
 ピートルーパー II  
 テープ巻戻しボタン 100% 47%

# 安全上のご注意

## 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



### 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 本機について



### 警告

#### 分解・改造しない



#### 分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

#### 自動車やバイク、自転車などの運転中は、使用しない



- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。



### 注意

#### 異常に温度が高くなるところに置かない



- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

#### 音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

#### 磁気の影響を受けやすいものを近づけない



- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

(切り取ってご利用ください)

〈サービス伝言カード〉修理をご依頼になるときに、必要事項をご記入のうえ、お買い上げの販売店にお持ちください。

(ふりがな) お名前	商品名		ステレオラジオカセットレコーダー		…故障または異常の内容… (この様な場所で、……していた時、こんな故障になった)  ※私の希望修理代金は____円です
	品番		RQ-A180		
ご住所 ご連絡先	☎ ( )	ご購入日	ご依頼日		

## 乾電池について

### ⚠ 注意

以下のことを守り正しく取り扱う

- ⊕ と ⊖ は正しく入れる
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない



- 取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や感電、周囲汚損の原因になります。
- 万一液漏れが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

## ACアダプター（別売り）について

### ⚠ 警告

雷が鳴ったら、機器や AC アダプターに触れない



- 感電の恐れがあります。

接触禁止

AC アダプターは専用품을、交流 (AC) 100V で使う



- 指定外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因になります。
- プラグは完全に差し込んでください。
- 長期間使用しないときは、安全のためコンセントから抜いておいてください。

プラグにほこりが付いた状態で使用しない



- ほこりや汚れを伝わって電気が流れ、漏電により、火災や感電の原因になります。
- 半年に一度は、プラグをコンセントから抜いて点検し、プラグとコンセントの間にたまったほこりを取り除いてください。

### お願い

故障の原因となりますので、次のことは避けてください。

- 強い衝撃や落下
- 風呂場など湿気の多い所、倉庫などほこりの多い所での使用

# 使用上のお願い

## ステレオインサイドホンについて

- 周囲の人への迷惑にならない適度な音量でお楽しみください。
- コードを本体に巻き付けるときは、たるみを持たせて巻いてください。

## テープについて

### ■ 100分を超えるテープ

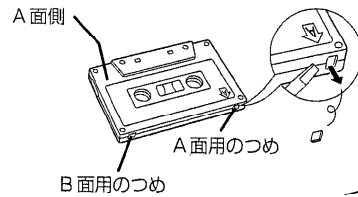
テープが薄いため、回転部分に巻き込まれることがありますので、こまごまな走行、停止、早送り、巻戻しなどを繰り返さないでください。

### ■ エンドレステープはオートリバース対応のものを

使用方法を誤ると、テープが回転部分に巻き込まれます。必ずテープについている使用説明書をお読みください。

### ■ 録音したテープを誤って消さないために

ドライバーなどでつめを折り取ってください。



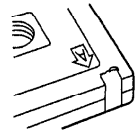
もう一度録音するには：

ゼロハンテープなどを貼ってください。

### ■ 保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

- 直射日光の当たるところ
- 高温 (35℃以上) や高湿 (80%以上) のところ
- 磁気のあるところ (スピーカーの近くや、テレビの上など)



# お手入れ

## 本体が汚れたら

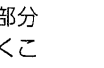
柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石けん水を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用のときは、その説明書をご覧ください。

## プラグが汚れたら

音が途切れたり、インサイドホンのプラグを回転させて「ジャリッ！」と音がしたときはプラグをふいてください。

## よい音でお楽しみいただくために

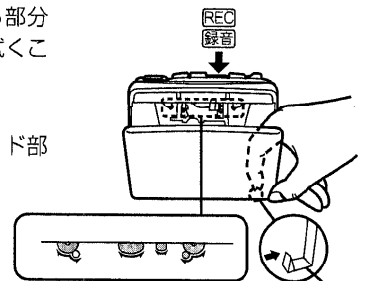
ヘッドなど、テープが触れる部分 (右図の ) をときどき拭くことをおすすめします。

消去安全レバーを押しながら

「REC 録音」を押すとヘッド部が出てきます。

推奨品：クリーニングキット

(RP-919、別売り)



消去安全レバー

# 別売り品のご紹介

- AC アダプター (RP-AC31A)
- ヘッドクリーニングキット (RP-919)
- 消去用プラグ (QJP0959L、サービス部品扱い)  
ステレオマイク端子に差し込み、録音状態でテープを走行させると、録音を消去できます。

# Operating Instructions

## Location of Controls

Please refer to the location of controls section (see page 2) on the opposite face.

- 1 Record/battery check indicator (録音/電池)
- 2 Headphones jack (ヘッドホン)
- 3 Tuning control (選局)
- 4 Stereo microphone jack (ステレオマイク端子)
- 5 Volume control (音量)
- 6 Direction indicator (正 FWD, 反 REV)
- 7 Direction selector (DIR)
- 8 Stop button (■)
- 9 Playback button (◀▶)
- 10 Fast buttons (◀◀, ▶▶)  
Press to rewind or fast forward the tape.
- 11 Cassette holder open knob (OPEN)
- 12 Built-in microphone (マイク)
- 13 Record button (REC 録音)
- 14 Speaker
- 15 Battery compartment
- 16 DC IN jack (DC IN 3V ㊦㊧㊨)
- 17 FM mode/beat proof/tape selector [FMモード/ビートプルーフ/テープ切換(再生)]
  - To receive FM stereo broadcast, normally set this switch to “ステレオ”. If the FM receiving condition is noisy, set it to “モノラル”.
  - To reduce unwanted “beat” signals when recording an AM broadcast, set the switch whichever position (I or II) beat reduces the best signals.
  - Set the tape selector to the appropriate position according to the type of the tape being used.

- 18 Function selector (FM, AM, テープ/切)
- 19 Tone control switch (XBS)
- 20 Pause/fast play selector (一時停止、切、早聞き)
  - To temporarily stop the tape, set the selector to “一時停止”.
  - To play at about 20% higher speed than normal, set this selector to “早聞き”.
- 21 Speaker/headphone selector

## Power sources

### Battery Operation

Insert two UM-3 size batteries (R6/LR6 or equivalent, included) into the battery compartment, making sure of proper polarities.

### When the batteries become weak:

As the “録音/電池” indicator dims or turns off during recording, replace the batteries with new ones.

### AC power operation

Connect only Panasonic AC adaptor RP-AC31A (not included) to the DC IN jack.

## Radio

1. Set the function selector to “AM” or “FM”.
2. Tune in your favorite station using the tuning control (選局).
3. Adjust the volume.

To stop the radio, set the function selector to “テープ/切” to turn off the radio.

## Adjusting the antennas

### AM:

As the built-in ferrite antenna works, try various directions to catch optimum reception.

### FM/TV:

As the cord of the earphones acts as an antenna, use it extend, not coiled.

## Tape playback

1. Set the function selector to “テープ/切”.
2. Insert the tape into the cassette compartment.
3. Set the pause/fast play selector to “切”.
4. Set the tape selector according to the tape used.  
ノーマル: Normal type  
クローム、メタル: Chromium (high position) and metal type
5. Press “▶▶”.
6. Adjusting the volume.

Play will be continued, looping forward and reverse side, until ■ is pressed (Auto reverse).

To stop playback, press ■.

## Recording

- For recording, only normal types of tapes can be used. If other tapes are used you may not obtain optimum performance.
- Use a tape with tabs in place.
- Recording can be made only in forward (正 FWD) direction.

### Recording through the built-in microphone (monaural)

1. Set the function selector to “テープ/切”.
2. Insert the tape into the cassette compartment.
3. Set the pause/fast play selector to “切”.
4. Set the direction selector to “正 FWD”.
5. Press “REC 録音”.

When the tape reaches its end, recording will stop automatically.

- The recording level is automatically adjusted.
- The “録音/電池” indicator will illuminate.

To stop recording, press ■.

### Recording through an external stereo microphone

Plug the external stereo microphone (included) into the “ステレオマイク端子”. Then follow the steps 1 to 5 on “Recording through the built-in microphone”.

### Recording radio broadcasts

Tune in the desired broadcasting station. Then follow the steps 2 to 5 on “Recording through the built-in microphone”.

# 保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

## 転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

### ■保証書(表紙の下をご覧ください)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間 - お買い上げ日から1年間

## お客様ご相談センター

☎ 0120-878-365

フリーダイヤル(料金無料) 年中無休/受付9時~20時

## 修理ご相談

北海道地区		
札幌 ☎ (011)894-1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	帯広 ☎ (0155)33-8477 帯広市西19条南1丁目7-11	函館 ☎ (0138)53-7107 函館市山の手1丁目1-15
旭川 ☎ (0166)31-6151 旭川市2条通21丁目左1号		
東北地区		
青森 ☎ (0177)39-9712 青森市大字八ッ役字矢作1-37	岩手 ☎ (0196)39-5120 盛岡市羽場13地割30-3	山形 ☎ (0236)41-8100 山形市流通センター3丁目12-2
秋田 ☎ (0188)26-1600 秋田市御所野湯本2丁目1-2	宮城 ☎ (022)375-2512 仙台市泉区市名坂字清水端59-2	福島 ☎ (0243)34-1309 福島県安達郡本宮町字南ノ内65
首都圏地区		
栃木 ☎ (028)632-8450 宇都宮市中央1丁目8-13	千葉 ☎ (043)251-3537 千葉市稲毛区區生町369-1	神奈川 ☎ (045)847-9720 横浜市港南区日野5丁目3-16
群馬 ☎ (0273)52-1217 高崎市萩原町沖中205-18	船橋 ☎ (0473)34-5111 船橋市本中山6丁目11-7	新潟 ☎ (025)286-0171 新潟市東明1丁目8-14
両毛 ☎ (0276)25-6870 太田市東新町244-1	柏 ☎ (0471)63-8905 柏市北柏1丁目7-6	佐渡 ☎ (0259)23-2898 両津市秋津字境108-1
水戸 ☎ (029)225-0119 水戸市柳河町309-2	東京 ☎ (03)5477-9780 東京都世田谷区経堂5丁目26-8	長岡 ☎ (0258)28-2111 長岡市寺島町308-12
つくば ☎ (0298)55-7860 つくば市梅園2丁目1-13	山梨 ☎ (0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目1-27	上越 ☎ (0255)44-6871 上越市大字藤野新田字大割353-3
埼玉 ☎ (048)728-8960 桶川市赤堀2丁目4-2		
中部地区		
石川 ☎ (0762)94-2683 石川県石川郡野々町町番荷3丁目80	長野 ☎ (0263)58-0073 松本市大字笹賀7600-7	岐阜 ☎ (058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
富山 ☎ (0764)32-8705 富山市寺島1298	静岡 ☎ (054)287-9000 静岡市西島765	高山 ☎ (0577)33-0613 高山市花岡町3丁目82
福井 ☎ (0776)54-5606 福井市開発4丁目112	愛知 ☎ (052)614-3136 名古屋市中南区西又兵衛町3-48	三重 ☎ (0592)55-1380 久居市森町字北谷1920-3



よくお読みください

■修理を依頼される時

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、直らないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年間保有しています。

注) 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

International Customer Care Center 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品(輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品)についてのご相談は...

Table with 2 columns: TOKYO and OSAKA, including phone numbers and addresses.

窓 口

近畿地区

Table listing service centers in the Kansai region: 滋賀, 京都, 大阪, 奈良, 和歌山, 兵庫.

中国地区

Table listing service centers in the Chugoku region: 鳥取, 米子, 松江, 出雲, 浜田, 岡山, 広島, 山口.

四国地区

Table listing service centers in the Shikoku region: 香川, 徳島, 高知, 愛媛.

九州地区

Table listing service centers in the Kyushu region: 福岡, 佐賀, 長崎, 大分, 宮崎, 熊本, 天草, 鹿児島, 大島.

沖縄地区

Table listing service center in the Okinawa region: 沖縄.

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0696

定格

受信周波数: FM/TV: 76-108MHz (TV: 1-3ch) AM: 525-1629kHz

トラック方式: ステレオ

モニター方式: バリアブルサウンドモニター方式

録音方式: 交流バイアス

消去方式: マグネット消去

周波数範囲: 録音/再生: 70-8000Hz (ノーマル) (EIAJ)

再生: 40-16000Hz (ノーマル/クローム/メタル) (EIAJ)

入力端子: マイク: 0.6mV (200-600Ω)

出力端子: ヘッドホン 16Ω (M3ジャック)

スピーカー: 3.6cm丸形4Ω

実用最大出力: スピーカー: 90mW (EIAJ)

ステレオインサイドホン: 5mW + 5mW (EIAJ)

電源: 乾電池: DC 3V (単3形乾電池×2個)

AC: DC IN3V (別売りACアダプター RP-AC31A 使用)

寸法

最大外形寸法: 93.1 (W) × 121.5 (H) × 41.7 (D) mm (EIAJ)

本体寸法: 88.4 (W) × 120.5 (H) × 38.9 (D) mm

質量: 約 234g (乾電池含む)

電池持続時間

Table showing battery life for different models and usage scenarios.

(再生時: 音量中央付近)

電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。

この定格は、性能向上のため変更することがあります。

<無料修理規定>

- 1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. ご転居の場合の修理依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くの修理相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くの修理相談窓口は左の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にお問合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.